

補助事業番号 22-3-002

補助事業名 平成22年度日本赤十字社が行う非常災害援護備補助事業

補助事業者名 日本赤十字社

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

#### ア. 安眠セットの整備

日本赤十字社では、平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」により、毛布148,493枚・安眠セット15,406個・緊急セット38,437個の払出しを行いました。平常時に備蓄しているこれら救援物資の数量は、毛布約250,000枚・安眠セット約30,000個・緊急セット約90,000個であり、在庫数が著しく減少している状況であります。今回の大震災は想定をはるかに超す規模のもので、払出した救援物資の数も膨大であり、緊急に安眠セットの整備をするものです。

### (2) 実施内容

ア. 上記目的を達成するため、オートレース公益資金より、20,000,000円を補助いただき、単価1,968.75円で安眠セット10,159個を整備させていただきました。今回の整備により、今後の救援活動に備えるべく、多数の安眠セットが整備できました。



[平成24年7月九州北部豪雨におけるボランティアによる救援物資積み込みの様子](#)  
[平成22年度オートレース補助事業完了のお知らせ](#)

## 2. 予想される事業実施効果

日本赤十字社は、赤十字の理念である人道的任務の達成のため、災害発生時の救護活動等を事業として行っています。こうした事業は極めて公益性が高く、その社会的ニーズは今後もますます高まってくることが予想されます。被災した地域住民の心身の苦痛を予防及び軽減し、健康と安全を守るための活動のひとつとして、被災された方々へ配付する救援物資として安眠セットを整備し、救援活動の第一歩として役立てるものです。

なお災害発生直後から配布されるこれら救援物資については、実際に配布された被災者の方々から、大変喜ばれております。

3. 本事業により作成した印刷物等

無し

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 日本赤十字社 (ニホンセキジュウジシャ)  
住 所 : 105-8521  
東京都港区芝大門一丁目1番3号  
代 表 者 : 社長 近衛 忠輝 (コノエ タダテル)  
担当部署 : 総務局総務部管財課 (ソウムキョクソウムブカンザイカ)  
担当者名 : 桑原 幸一 (クワハラ コウイチ)  
電話番号 : 03-3437-7076  
F A X : 03-3433-8525  
E-mail : [kanzai@jrc.or.jp](mailto:kanzai@jrc.or.jp)  
U R L : <http://www.jrc.or.jp/>